

昭和34年1月1日



第108号

区政のお知らせ

足立区役所

発行
足立区千住1の50
東京都足立区役所
長谷川 久 勇
編集
総務課総務係
電話代表 { 0151
 3111
足立区千住2の55
株式会社 巧文社(織田)
電話 88 1165、1166



年頭にあたって

東京都足立区長 齋藤 恒助



区民の皆様 明けましておめでと
うございます。

平素は、区政発展のため深い御理
解と多大の御協力を賜わり厚く御
礼申し上げます。

顧みますれば昭和三十三年はま
とに多事多彩な一年でありまし
て、国際間における著しい科学技
術の進歩はついにアトラス人工衛
星の壮挙を生み、一方国内的には
景気後退下の世情にあつて、種々
困難な問題等がありました。種々
皇太子妃御決定の報道でありまし
た。

昭和三十四年は皇太子殿下御成婚
の輝かしい年であり、区政の上
においても躍進のよき年でありま
す。よう年頭にあたり祈念するもの
であります。

さて私共足立区は激動する社会情
勢の中にあつてその包含する人口
は既に三十七万余を数え、教育
に、土木に、産業経済に幾多発展
のあとをたどり得ましたことは、
まことに御同慶に堪えないところ
であります。

すなわち学校の増改築はもとよ
り、理科教材の充実・道路、橋梁
の改修、排水場の増設整備、下水
道の改良整備、商店街の振興、そ

の他民生安定諸施策の実施等各般
にわたる本区重点施策の遂行上目
覚ましいものがあります。
既に区民待望の体育館の完成をみ
ると共に不遇学童収容施設として
の健全の家の設置、旭公園プールの
完成および千住新橋抜巾工事、
綾瀬橋架替工事の竣工があり、か
つまた多年懸案の西新井橋架替の
大工事も着々と進み、明るい見通
しを得る運びに至つたものであり
ます。なおまた伸びゆく本区の象
徴としての区紋章の制定がありま
した。

このような発展の過程において私
共の記憶にいます。即ち台風第二
十二号は非常な降雨量をもたら
し、本区は実にかつてない大水害
に遭遇したのであります。この大
被災に際し寄せられました区民各
位の御活動、御協力に対しまして
は衷心から敬意を表しますと共に
深甚なる感謝を捧げるものであり
ます。

しかしながら区当面の問題として
本年においてなすべきことは、発
展途上にある本区といつたしまし
て、なお幾多の懸案事項がありま
すが、遺憾ながら本区は自主財源
に乏しく、都の財政調整交付金に
多くを依存する財政状態におかれ
ております。

私共はこれ等の悪条件の克服に努
め区民の皆様の意のあるところを
十分に体し、明るく住みよい足立
区建設の歩みに全力を傾けたい念
願であります。

私はここに本区の隆盛と区民各位
の御多幸をお祈り申し上げます。

昭和三十四年元旦

年頭の辞

足立区議会議長 野沢冬蔵



新しい年の初めに当り区民の皆様は謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素区民各位におかれましては区政に対し多大な御協力を寄せられ年とともに躍進の跡を辿つて参りますことは誠に御同慶に堪えないところであります。

昭和三十四年を迎えて地方自治の一層の伸展を期すべき重大な時機に当り、区議会に託された課題も極めて重要なものがあります。区の繁栄を更に促進するためには種々と懸案事業が山積いたす中で最も本区の発表を阻害する二つの大きな原因を解消することが望まれるのであります。

その一つは区民が毎年の如く体験するところの水害であり、その二は当区の広大な地域におよぶ緑地の問題であります。昨年九月に発生した二十二号台風による水害は、実に区政史上最大の被害をもたらし、当区のはとんどが浸水するといふ惨状を呈したことは未だ記憶に新しいところで

あります。特に梅田町を中心とする堤北地区の水害を除去するためには区行政の最も苦慮するところでありました。今回関係者の本問題解決策の強力な推進によつて梅田排水場に隣接して径一〇〇〇の排水機二基、川田橋附近に二〇〇〇と一〇〇〇の排水機各二基を有する排水場の新設並びに既設の梅田排水場の機能の拡充強化が計画の運びとなり昭和三十三年度において一部予算化が実現せられたことは新年を迎えての朗報で、毛長堀改修工事の促進等と併せようやく当地区が水害から解放される曙光が見られますことは懸案解決の大きな進展と存じます。

緑地々域については今更申し上げるまでもなく本区面積の四十二%を占める緑地々域は本区の発展を阻む代表的なものであります。今回首都圏整備法の制定により更にこの強化が企図されますことは区の将来に重大な影響がおよぼされるのであります。

緑地々域の大部分を占める農耕地は時代の推移によつて農作物に与える悪影響は生産の減収となつて農業経営に支障をきたしている現状からみまして、緑地々域撤廃の成否は本区発展を左右するといつても過言ではない今後の大きな問題であります。

問題であります。この二つの懸案解決は区民の福祉に直結する区行政に託された大きな課題でありまして区議会といたしましては総力を結集して本問題解決の促進について寄与いたしたいと存ずるものであります。新年を迎えて区議会も余すところ四ヶ月の最終段階に入り

区民各位の世論を区政に反映し諸施策の推進をはかることに諸問題の解決に最後の努力を傾倒いたしたいと存じます。何卒本年も区議会に対し倍回の御支援を賜りますようお願い申し上げます。昭和三十四年元旦

昭和三十三年の区政から

- ◆ 伸びゆく足立区、希望にあげた昭和三十四年元旦により以上の区政の進展を願ひながら
- ◆ 昨年中の区政をふりかえり今後の資とし
- ◆ 併せて皆さんのご理解ご協力をお願いする
- ◆ ものです

十二億余円の予算など

六十八案件を審議可決

区議会

区議会は区民の意志を決定する機関であり、民主的な区政の運営をはかるためには区議会の活動に期待するところが多々です。

区議会の権能については法律に規定されておりますが昨年中の活動のあらまは次のとおりです。

○ 区議会の活動状況

昨年中の区議会の開会数は定例会四回、臨時会二回、合計六回開かれ審議案件は請願、陳情を除き六十八件に達しております。

これらの案件を充分審査研究

するため六種類の常任委員会が五十三回開かれました。又討議された特定の事件を審査するための六つの特別委員会が設置され二十二回の多くにわたつて開かれました。このうち特筆すべきものは災害対策特別委員会が設置されたこと足立区の風水害の原因を究明しその対策について十分な調査研究の活動がなされました。

○ 議決されたおもな案件

区行政の基盤となる予算案は総額十二億六千九百余万円におよびこの予算中には足立区唯一の総合運動施設としての体育館について整備充実をは

建築

区の建築行政は建築の確認、認可、許可等の指導、都営住宅の受付、庁舎および学校などの教育施設の建設など挙げられますがその一端をお知らせすると、(十一月末日現在)

○ 昨年中の建築許可申請受付件数

- 住宅 一、六九八
- 店舗併用住宅 八五二
- 工場 二八二
- 公共用建物 六四
- 農家 二
- 寺院等 一〇

かる敷地の拡張とプールの建設、PTA費の負担軽減、小中学校施設の整備拡充、台風災害復旧を含む道路、河川、側溝等の補修、改修、新設等が含まれております。

また選挙管理委員の選挙、監査委員、教育委員の選任同意区道路の認定廃止、条例の改正、財産の取得、寄附受領等多彩な案件が議決されております。

請願、陳情は前年と件数は大体同じですが、議会ではこれを十分審議して民意の反映に努力しております。

合計 二、九〇八

○ 融資住宅の受付件数

- 一般個人住宅 五三〇
- 建築住宅 二八
- 増設案 一一〇
- 合計 六七八

小中学校の建設状況

- 小学校 二一校(九四教室)
- (木造一六、鉄筋五)
- 中学校 八校(七一教室)
- (木造三、鉄筋五)

○ 都営住宅の申込と困窮状況の申告

第一種の都営住宅(一家の月収額から扶養家族一人について千円の割合で控除した残額が一万六千円以上三万二千円までの世帯が申込できる)に入居を希望した人は、昨年二回の公募(三月と十一月)で延二、八五三世帯に達しましたが、このように第一種都営住宅の申込をしよとする人は予め住宅に困つている状況を申告しておかなくてはなりません。

現在この申告を済ませていない世帯の方は一月八日から二十日までの間都庁建築局住宅管理部管理第一課(地下二階の分室)で受付けますから手続をお済ませ下さい。

次回の公募は三月下旬頃になる予定です。

昨年中の請願、陳情の受理件数は次のとおりです。

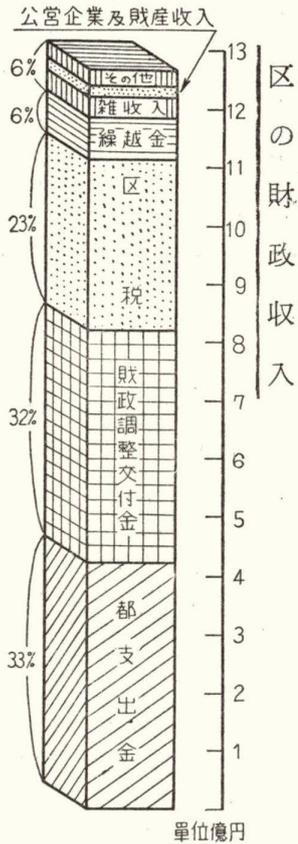
請願	願	陳情	合	計
採決	不採決	採決	不採決	
四十八件	五件	二十三件	三件	七十九件

区の財政支出

12月末日現在

区の予算額は現在十二億六千九百余万円に達していますが自主財源に乏しい当区の財政を图示してみます。

財政



生活の合理化

区民の福祉増進に多彩な動き

区民の社会福祉 向上と日常生活の簡素化を目指す 民生行政は相

の保護育成等多方面にわたつていますが、なかでも生業資金の貸付は一般の金融機関からお金を借りられない区民に...

一方日常生活の合理化、簡素化を唱える新生活運動も活発で延六〇回におよぶ衣・食・住の講習会を開き受講者も三五〇〇人に達しました。

戸籍数及び人口 昭和33年12月1日現在

戸籍数	戸籍人口	世帯数	人		
			男	女	計
58,195	206,901	83,494	187,916	178,772	366,688

人口動態統計表

出生			死亡			自然増加			死産	婚姻	離婚
男	女	計	男	女	計	男	女	計			
2,575	2,411	4,986	1,148	886	2,034	1,427	1,525	2,952	496	2,661	229

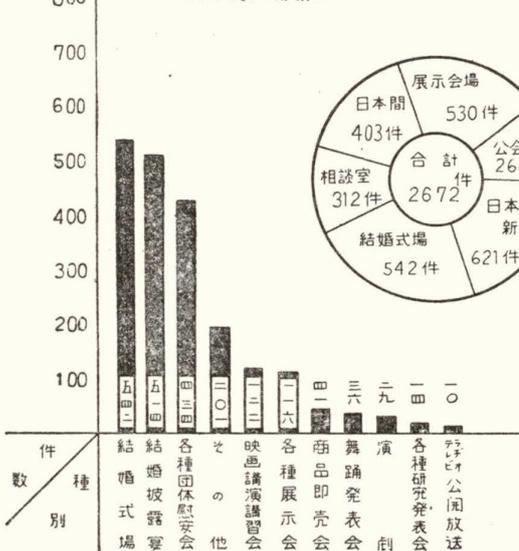
住民登録動態表

転入				転出				計(差引増)			
世帯数	人	男	女	世帯数	人	男	女	世帯数	人	男	女
11,542	27,974	24,268	52,242	7,347	20,728	17,131	37,859	4,195	7,246	7,137	14,383

戸籍

し、その他大蔵大臣賞都知事賞等褒賞を受けた子供銀行も数校におよびすくすくと育つ

目的別利用状況



昨年度中の施設別利用概況

施設の改善、備品の充実を力を注いでおりますので利用者も年々増加し着々とその成果をあげております。

33年中の無料区民相談(11月末日まで)

種別	件数(内訳)
税務相談	134件
商工相談	332件 (金融 221件, 経営 53件, 取経 53件, 経理 5件)
法律相談	815件 (借家 395件, 借地 91件, 離婚 82件, 借金 63件, 相続 35件, 親戚 25件, 養子 124件)
保護相談	304件
合計	1,585件

産業振興館

区民の文化高揚と産業振興に寄与することを目的として開設された産業振興館も保護更正に大きな役割をはたし、今年四月に新館に建て替わります。

教育

体育館、健全の家落成 進む学校の増改築

教育の仕事は区
の財政支出の六
割近くをも占め
る大切な仕事の一つとなつて
います。

戦後青空教室、二部授業等の
新語であらわされるほど不足
がちだった教室も追々整備増
強され昨年から鉄筋校舎も
続々と建てられています。
又一方校庭の舗装、校地の買
収、屋内体操場の建設、学校
給食場の設備改善、養護学園
(夏期は臨海施設に転用)の
増改築等着々と工事を進めて
います。
また全国初の試みと話題を呼
んだ健全の家は七月に開設さ
れ不遇な小中学生十名がここ
に住んで区内の学校に元気で
通学しています。
現在区内にはこのような境遇
にある子供が三十数名おり、
出来るだけ早く收容できるよ
う近く百五十万円の予算で施
設の拡充を行なうことになり
ました。

教育の仕事は区
の財政支出の六
割近くをも占め
る大切な仕事の一つとなつて
います。

次に社会教育活動は従来行な
つている成人学校を六月と十
月の二回開催し特に第十九回
成人学校には新しい試みとし
て「青少年の心理をさぐる」
という種目で学級生相互の話
し合い形式で好評でした。
三十一年十二月この声を挙
げた婦人学級は昨年五月に本
木方面十月には江北方面に開
設、また梅島方面には自主的
な学級が開かれるなど区内い
たるるところに燎原の火のよう
に拡がり婦人の教養を高める
のに大きな役割をはたしてい
ます。
更に昨年は青年教育として青
年学級を堤南堤北に各一学級
づつ開設し希望者の半数も入
級できない盛況のうちに現在
学習中です。
昨年五月区民体育の殿堂とし
てお目見得した足立区体育館
をもつ当区の体育活動は目覚
ましく、スキー教室等の各種

経済

講習会、区民体育大会等多く
催されましたが、なかでも区
民野球大会は二三四チームの
参加でその開会式は草野球日
本一といわれるほどの盛況で
した。
今年の国民体育大会は東京で
開催されることに決定してお
り、区の体育館も競技場の一
つに内定しており、区民体育
に多大な成果がおさめられる
ものと期待されております。

本区の産業は人
口の増加と相ま
つて年々その伸
展は著しく商工
農の三分野をあ
わせもつ産業は
都内でも特殊の
地位を占め都の
北門として重要な拠点となつ
ています。
商工行政は企業経営の合理化
と指導に努め昨年中は商業部
門では商店街(商店)診断、
商店包装紙研究会、商店売出
し研究会、商店コンクール、
買物座談会、商店街青年の集
い等を行ないました。
又春秋二回の商業祭は区内商
店連合会と共催して販路の拡
張と消費購買力の増進を図る
ため抽せん券付大売出しを実
施し極めて好況を呈しまし
た。
工業部門では工場巡回診断を

行ない、企業の改善指導を実
施しましたが、特に昨年の第
二十二号台風罹災中小企業者
に対しては無料総合相談を実
施してその建直しと復旧改善
の一助としました。
その他恒例となつた秋の優良
製品展示会と優良商品廉価即
売会の二行事はそれぞれ一万
人近くの参観者を数え本区商
工業品の優秀廉価さを紹介宣
伝するのに大いに役立ちまし
た。

一方中小企業特に零細企業が
大部分を占める区産業共通の
悩みである資金難を緩和して
その振興助成をはかるため夏
期と年末の二回にわたり総数
三八九の事業体に総額四、六
四七万円の資金融資を行ない
ました。
なほ昭和三十三年度の事業と
して更に本年三月末までに経
済講演会、商店経営講習会、
商店各種コンクール等の実施
を予定しております。
最後に都内一の農地面積をも
つ農業の面では(農家戸数約
二千七百戸、農地面積、田約
千三百ヘクタール、畑約七百
ヘクタール)米の生産高にお
いても都内一で約一百万俵を政
府に売り渡しました。
しかし人口の増加に伴ない、
農地面積も年々減少し、農業
経営は零細化し農家の経営は
不安定になつていきます、この

土木

排水場の新設整備等 本年への期待多大

ため農業経営改善助成事業の
一環として促成栽培モデル圃
を設けて栽培技術の普及を図
り、また一方収穫量の増収と
向上を図るため種々の催しも
行なつていきます。

当区における事
業も年々その成
果を挙げ遂次整
備されてきてお
りますが、広い地域と、その
大部分が緑地々域でありその
上面整理が未だ済まない地
域であるため、まだ多くの懸
案事業を残している現状で
す。
しかし昨年は、千住新橋の拡
中も終り、綾瀬新橋も開通式
を行ないました。
又二度にわたる建設大臣の視
察をえて西新井橋改築、江北
橋架替工事の促進に拍車をか
けるとともに、牛田掘幹線下
水の改良も第三期工事に移り
環状七号路線の街路築造、本
木町から西新井町に至る暗渠
工事、本木二丁目から下沼田
町に至る荒川放水路堤防下の
水路改修工事などは今年も引
続き行なわれます。
更に千住旭公園に二十五米プ
ールの新設、千住(大川町)
公園のプールスタンドの新設
等もあり、この他に路面補修
等、改修、公園整備工事等、
り、また一方収穫量の増収と
向上を図るため種々の催しも
行なつていきます。